

卷

京都新聞 令和2年(2020年)12月9日(水)

1人暮らし もうすぐだが

京田辺市・杉木 杏衣(大学生・22)

私はもうすぐ1人暮らしを始めます。1人暮らしはこれまで憧れていたものであります。1人暮らしはこれまでどれだけ親に甘いままにしていたのかと、考えしていました。しかし、いざ一人暮らしをすると改めて感じます。今まで当たり前のように過ごしてきましたが、それは当たった日常ですが、それは以前のものではなく、とてもありがたいものだということを感じています。

春には就職して社会人になるので、自分のことは自分でできるようにしたいです。また、しっかりと自覚を持ち続けて頑張りたいと思います。そして、家族に感謝し、これまで育ててくれたことを恩返しすることができるたらと思っていました。一人で暮らすことなども大変で不安ですが、周りの人の力も借りながら生きていきたいです。

※無断転載不可